

新学習指導要領の手引き

今回の改訂の基本的な考え方

- 教育基本法、学校教育法などを踏まえ、これまでの我が国の学校教育の実践や蓄積を活かし、子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成。その際、子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」を重視。
- 知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランスを重視する現行学習指導要領の枠組みや教育内容を維持した上で、知識の理解の質をさらに高め、確かな学力を育成。
- 先行する特別教科化など道徳教育の充実や体験活動の重視、体育・健康に関する指導の充実により、豊かな心や健やかな体を育成。

新学習指導要領 実施スケジュール

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
幼稚園	告示	周知・徹底	30年度全面実施				
小学校	告示	周知・徹底	先行実施(移行措置)	32年度全面実施			
	外国語教育関係	カリキュラム研究	全部又は一部実施				
	教科書関係			採択			
中学校	告示	周知・徹底	先行実施(移行措置)	33年度全面実施			
	教科書関係			採択			
高等学校		告示	周知・徹底	先行実施(移行措置)	34年度から年次進行で実施		
	教科書関係			高校生のための学びの基礎診断	大学入学共通テスト	採択	

※ 特別支援学校については、上記に準じて実施される。

平成30年 1月
宮崎県教育委員会